

高画質 遠隔監視対応 簡単IPネットワークカメラ

IC737FHD3 (SET4855)



ネットワークカメラ説明書 目次

製品の特長と付属品	4
各部名称と説明	5
設置方法について	7
専用ビューアソフト“CamView”について	8
動作環境	8
パスワードの管理	8
“CamView”のインストール	9
カメラ映像を確認してみる	11
映像が表示されないときの対処	12

カメラの管理

オートサーチ	13
新しいカメラの登録	13
カメラアイコンについて	13
新規フォルダ作成と管理	14
カメラの設定	14

ビデオの設定

ビデオ設定	15
品質	16
ビデオ	16
コントロール	17
カメラ情報	17
3GPP の設定	17
夜間モードコントロール	17
ビデオ再生(カメラリストのSDカードの再生)	18

CamViewの操作

言語の選択	19
表示画像からの操作	19
スナップショットとマニュアル録画	20
カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能	20
CamView メニュー	21
スケジュール録画再生(予約)	23
一括操作メニュー	26
CamPlay の使い方	30
スマートフォンからの遠隔監視設定	31
microSD カードについて	34
録画時間について	34
製品仕様	35
アフターサービスについて	37

製品の特長と付属品

< 製品の特長 >

RD-4755Aはインターネット回線を通じてライブ動画をパソコンやスマートフォンから簡単に遠隔監視できるパーソナルIPネットワークカメラです。専用の無料ソフト【CamView】をインストールすれば簡単に映像の再生・録画・設定が行えます。

< 本体と付属品 >

 <p>カメラ本体</p>	 <p>専用ソフトCD-ROM</p>	 <p>アカウントカード ※なくさないように大切に保管してください</p>
 <p>ACアダプター</p>	 <p>LANケーブル</p>	 <p>マニュアル</p>
 <p>取付ネジ・アンカー</p>	 <p>保証書</p>	

各部名称



レンズ	レンズは半透明のカバーの内部にあります。レンズは固定焦点で有効撮影距離は50cmから無限までです。
人感センサー	人を感知するパッシブ赤外線センサーです。
赤外線LED	夜間撮影に使用する赤外線LEDを2個装備しています。
ステータスLED(赤)	インターネット接続の状態を表します。正常に接続されている場合は、このLEDが赤く点灯します。もしインターネット接続に問題が発生している場合は、このLEDが赤色点滅します。
ネットワークLED(青)	ネットワークのデータ送受信の状況を表します。ネットワークへのデータ送受信が行われている場合に、このLEDが青色点滅します。なお点滅の状態は規則的なものではありません。
SDカードLED(橙)	SDカードへの書き込み状態を表します。
WPSボタン	WPS機能を搭載したWiFiルータを使用して、無線ネットワークに接続する際に使用します。
外部スピーカ端子	外部にスピーカを接続する際に使用します。
Micro-SD カードスロット	録画用のMicro-SDカードを挿入するスロットです。「カチッ」と音がするまで押しこんでください。取り外すときは録画を停止してから「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
内蔵スピーカ	警報用のスピーカです。
マイク	録音するためのマイクです。概ね本体正面から約5mの範囲で録音できます。
明るさセンサー	昼間と夜間の撮影モードを自動で切り替えるセンサーです。

各部名称



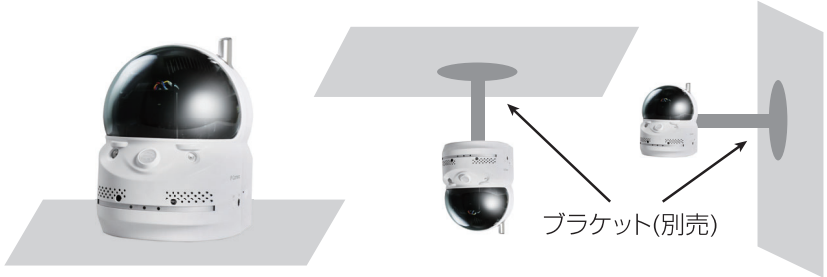
アンテナ	カメラ本体を無線LANで使用する場合のアンテナです。
ブラケット取付穴	ブラケットを取り付ける穴です。
壁掛け穴	カメラ本体を壁掛けで使用する場合に使用します。落下しない様、堅牢に固定してください。
LANポート	LANケーブル(RJ45)を差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
電源ジャック	付属のACアダプターを接続します。 他のアダプターは使用する事ができません。
リセットボタン	このボタンはカメラ本体の設定を工場出荷時の設定に戻す(リセット)ためのボタンです。爪楊枝等の先端がとがったものでリセットボタンを4秒以上押してください。 この場合、web設定のアカウントは「admin」に、映像表示/再生のパスワードは「ipcam」に変更されます。

設置方法について

1

カメラ本体を設置場所に設置します。

カメラを壁掛け又は天井取付けで使用する場合はブラケット(別売)を使用、又はカメラ本体の壁掛け穴を使用して取付けます。天井や壁面にカメラ本体を設置する際は、カメラ本体が落下しない方法で取付を行ってください。

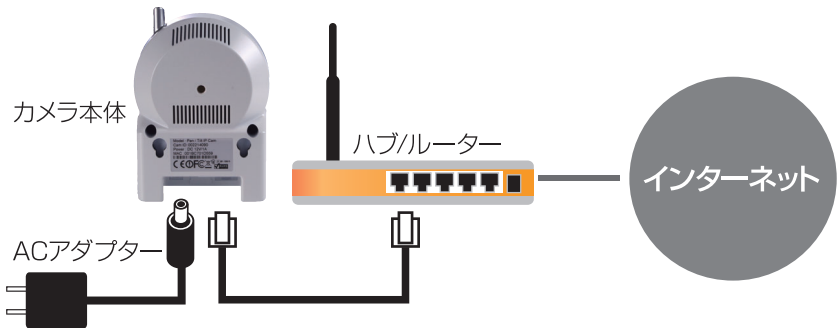


2

下図を参照してACアダプター、ネットワークケーブルを接続します。

ネットワークケーブルは、設置場所で使用しているネットワークへ接続してください。通常、下図に示されるように、このイーサネット・ケーブルは、ルーター装置あるいは集線装置(ハブ)に接続します。

ステータスLED(赤色)が点灯している事を確認してください。ルーターのDHCP機能が有効になっていない場合は、カメラにIPアドレスを手動で設定する必要があります。



※PPPoE接続を利用されている場合は、ルーターにPPPoEのユーザー名とパスワードを設定する必要があります。

※UTMなど、強度のセキュリティ下ではポート設定が必要になる場合があります。管理者に相談の上、弊社までお問い合わせください。

※接続回線には速度が安定している光回線をおすすめします。

専用ビューアソフト【CamView】について

CamView はカメラ映像を視聴、管理するためのWindows パソコン用アプリケーションソフトです。製品に付属のCD より、無料でインストールできます。CamView があれば、簡単にカメラ映像を見ることができ、また、カメラの画質や録画などの詳細な設定も行うことができます。

< 動作環境 >

コンピュータ Pentium4 1.5GHz 以上
OS Windows XP/ VISTA / 7 / 8 / 10
RAMメモリ 512MB 以上

※3台のカメラに同時に接続する場合の推奨スペックです。4台以上の場合は、さらに高いスペックが必要です。

※インターネット回線はFTTH回線(光回線)のご利用をおすすめいたします。カメラ映像の配信は上り回線を使用するため、上り回線の実効速度は最低3Mbps以上必要です。上り回線速度テストで測定を3回行い、平均3Mbps以上あれば問題なくご利用可能です。

< パスワードの管理 >

2種類のパスワードが用意されています。

※どちらも「Web 設定」で変更することが可能です。定期的な変更をおすすめします。

【カメラ接続用パスワード】

カメラの映像を見る際に入力します。

付属のアカウントカードに記載されているカメラ接続用のID とパスワードです。

※アカウントカードは絶対に
無くさないでください。

Camera ID	123456789
Password	0123

【カメラ設定用パスワード】

カメラの画質や録画などの設定を変更する際に必要なパスワードです。

Web 設定へのログイン、CamView でのカメラ設定変更の際に入力します。

初期値:ユーザー名:Admin、パスワード:なし(=空白)

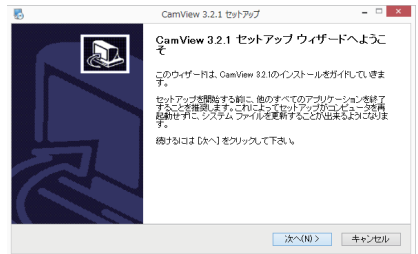
IDやパスワードは【Web設定】から確認・変更ができます
詳しくは巻末の「Web設定マニュアル」を参照してください

STEP 1

付属のCDをPCに挿入し、ウィザードが立ち上がりましたら、Install Management Softwareをクリックします。

ウィザードが起動しない場合は、マイコンピュータ → CD ドライブのCamViewInstaller.exeをダブルクリックしてください。

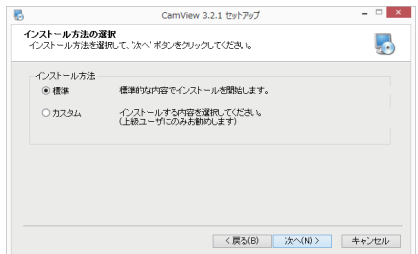
右図のセットアップウィンドウが開きます。開いたら[次へ]をクリックしてください。



STEP 2

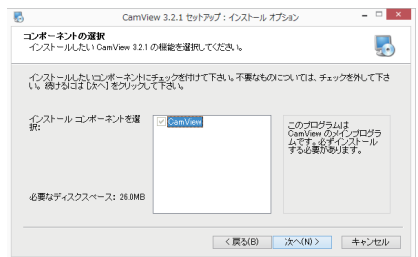
標準(通常インストール)またはカスタムを選択し、[NEXT]をクリックしてください。

※標準を選択した場合、Step7に進みます。



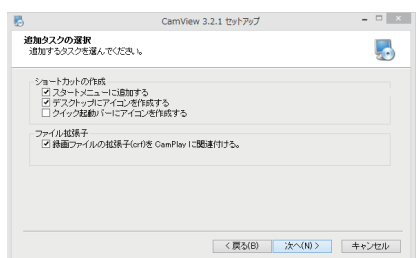
STEP 3

インストール内容を選択します。チェックが入った状態で[次へ]をクリックしてください。



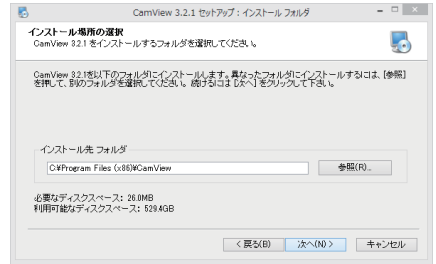
STEP 4

ショートカットの選択、音声ファイルの関連づけを選択し[次へ]をクリックしてください。



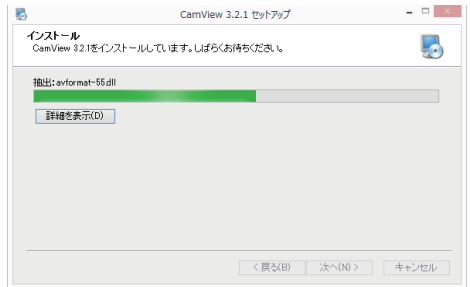
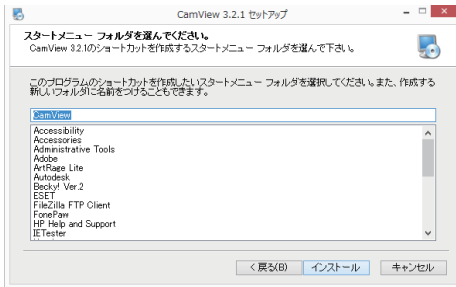
STEP 5

ソフトをインストールする階層を設定し、
[次へ]をクリックしてインストールを開始します。



STEP 6

インストールの準備ができました。
[インストール]をクリックしてインストールを開始します。



STEP 7

右の画面が表示されれば、インストール完了です。
[完了]をクリックして終了してください。
デスクトップにCamViewのアイコンが作成されています。
アイコンをダブルクリックするとCamViewが
起動します。



カメラ映像を確認してみる

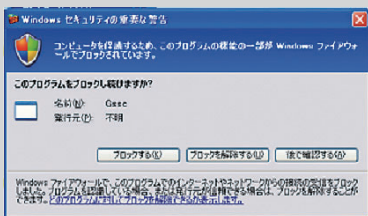
STEP 1

デスクトップの“CamView”アイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。

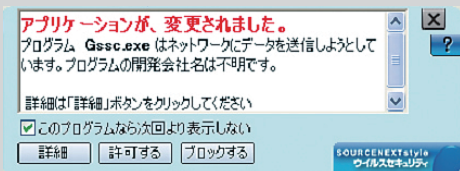


起動時に、セキュリティの確認が表示される場合があります。その場合、『許可』または『ブロックを解除する』を選択してください。ブロックしてしまうと映像がみれません。P.8を参照し解除してください。

Windowsファイアウォールのメッセージ



セキュリティソフトのメッセージサンプル



STEP 2

“CamView”が起動したら、画面左下にある言語切替ボタンをクリックして日本語を選択します。

STEP 3

画面左の「オートサーチ」の下にアカウントカードに記載されている ID 番号が表示されている場合、ID 番号をダブルクリックしてパスワードを入力してください。カメラの映像が表示されます。



ID番号が表示されていない場合

画面左上にある「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択、名前の項目に任意の名前をつけてアカウントカードに記載の ID・パスワードを入力するとカメラリストにカメラが追加されます。
追加されたカメラ名をダブルクリックするとカメラ映像が表示されます。

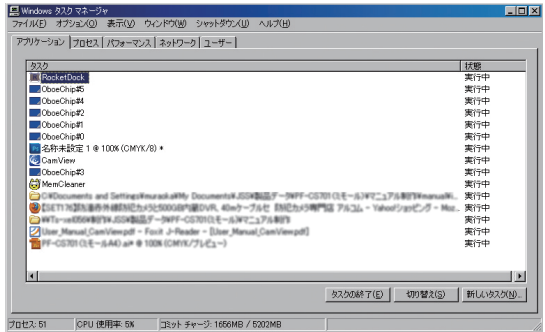


映像が表示されない時の対処

初回接続時にセキュリティのアクセス(通信)許可を行わなかった場合、カメラの映像が表示されません。その場合、以下の手順でソフトを再起動してください。

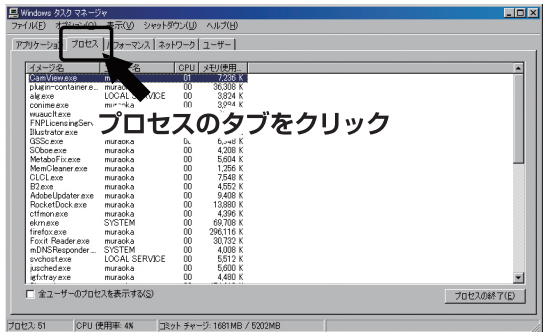
STEP 1

キーボードの
Ctrl キー + Alt キー + Deleteキー
を同時に押し、タスクマネージャーを
起動してください。



STEP 2

「プロセス」のタブをクリックします。



STEP 3

“GSS.exe”を選択し
「プロセスの終了」をクリックします。
※ “gss” の名前が複数ある場合は、
全て停止してください。

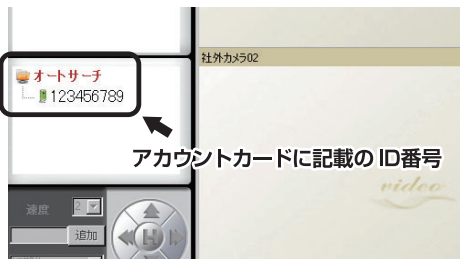


STEP 4

デスクトップの“CamView”アイコンをダブルクリックしてソフトを再度起動します。
※上記を試してもうまくいかない場合はソフトの再インストールを行ってください。

< オートサーチ >

オートサーチとは、パソコンと同じ LAN 内にある IP カメラを自動的に検知する機能です。接続されたカメラの ID 番号が、画面左のオートサーチの下に表示されます。ID 番号はアカウントカードに記載された番号です。

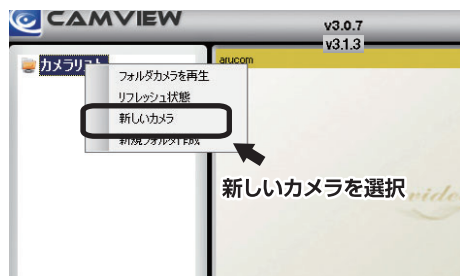


< 新しいカメラの登録 >

同じ LAN内にカメラがない場合(上記のオートサーチで ID番号が表示されていない状態)、新しいカメラを登録します。

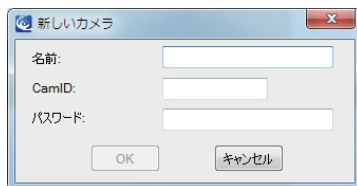
STEP 1

「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択します。



STEP 2

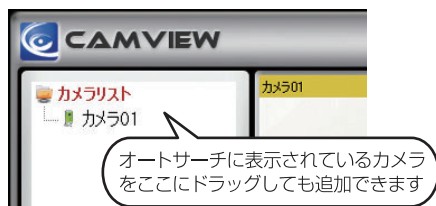
任意の名前を入力し、アカウントカードに記載の ID、パスワードを入力後、OKをクリックします。



STEP 3

新しいカメラがカメラリストに追加されます。

オートサーチに表示されているカメラをカメラリストにドラッグすると、リストにカメラが追加されます。



< カメラアイコンについて >

カメラアイコンの色で接続状態が確認できます。

緑・・・正常に接続中です。

赤・・・未接続状態です。

黄・・・カメラは接続されていますが不安定な状態です。ルーターの設定を見直す必要があるかもしれません。



カメラの管理

< 新規フォルダ作成と管理 >

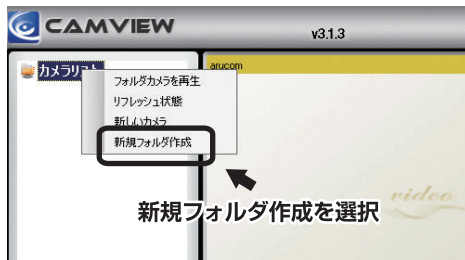
フォルダを作ってカメラをグループ化して管理ができます。

STEP 1

「カメラリスト」を右クリックして、「新規フォルダ作成」を選択します。

STEP 2

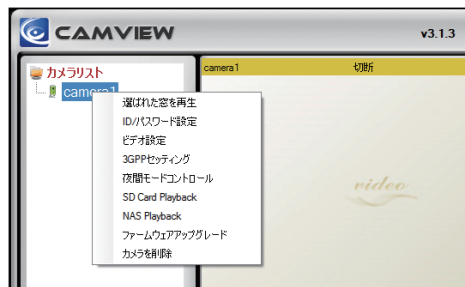
任意の名前を入力して「OK」をクリックしてください。



- フォルダ名を変更する場合は、変更したいフォルダを右クリックして新しい名前を入力してください。
- フォルダを削除する場合は、削除したいフォルダを右クリックして「フォルダーを削除」を選択、確認のダイアログボックスから「OK」をクリックします。

< カメラの設定 >

カメラリストに表示されているカメラ名を右クリックするとメニューが表示されます。表示されたメニューから、カメラ映像を再生するウィンドウの選択やカメラ名の変更、切替、削除が行えます。
※カメラの設定はカメラアイコンが緑色の状態のみ設定できます。



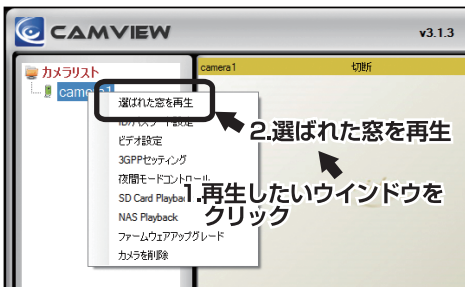
< 再生するウィンドウの選択 >

STEP 1

分割画面から再生したいウィンドウをクリックします。

STEP 2

再生するカメラを右クリック、「選ばれた窓を再生」を選択。選択したウィンドウでカメラ映像が表示されます。

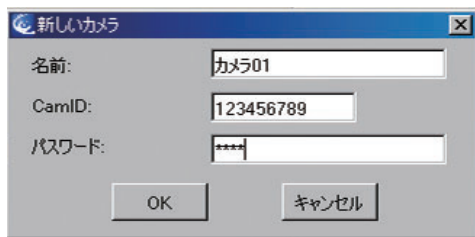


<カメラ名の変更、ID・パスワードの設定>

STEP 1

設定変更するカメラを右クリック、「ID/パスワード設定」を選択します。

カメラ名、ID、パスワードを変更後、「OK」をクリックすれば適用されます。

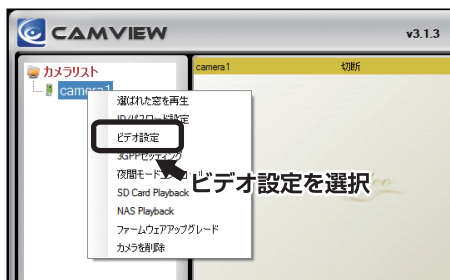


<ビデオ設定>

STEP 1

設定するカメラ名を選択して右クリック、メニューから「ビデオ設定」を選択します。

ビデオ設定のウィンドウが表示されます。
変更確認したい項目のタブをクリックしてください。

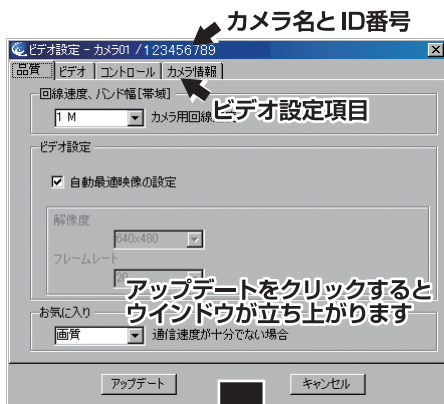


<項目>

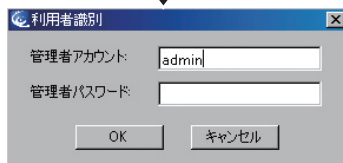
品質・ビデオ・コントロール・カメラ情報

<アップデートの適用>

アップデートボタンをクリックすると「利用者識別」ウィンドウが立ち上がります。
管理者アカウントに“admin”を入力
管理者パスワードは空のまま OK をクリックして適用されます。



管理者アカウント: admin
管理者パスワード: なし



< 品質 >

回線速度、バンド幅 [帯域]	64K～3Mの選択があります。カメラが設置されている現地のインターネット回線(上り)速度に合わせてください。対域幅が高いほど、映像の品質が良くなります。
ビデオ設定	“自動最適映像の設定”にチェックを入れると、解像度とフレームレートが自動調整されます。
解像度	数値が高いほど、映像が大きくなります。
フレームレート (1秒で表示するコマ数)	数値が高いほど、映像の動きがスムーズになります。
お気に入り	通信速度が十分でない場合に画質を優先するか、動きを優先するかを選択できます。

< ビデオ >

ビデオカラー	映像をカラーか白黒の選択ができます。
輝度	映像の明るさを1(暗い)から10(明るい)まで調整できます。
シャープネス	画像の鮮明さを1(荒い)から10(鮮明)まで調整できます。
高感度	暗い場所での感度が3段階で設定できます。
場所	カメラの設置場所に合わせた設定を選びます。
OSD	On Screen Display(画面上の情報表示)を有効にするか、無効にするかを選択できます。
マイク	カメラのマイクを有効にするか、無効にするかを設定できます。
映像逆転	カメラを天井などから設置したときに、映像を上下逆転させる設定です。

< コントロール >

パン・チルト制御を許可	ボックスにチェックを入れると、同じLAN以外のユーザーもリモートでパン・チルトの操作が可能になります。
LED の状況	カメラ本体の LED の点灯を変更できます。
モーション感度	動体検知の感度が1から10まで調整できます。

< カメラ情報 >

カメラ情報やファームウェアのバージョン情報を表示されます。

3GPPの設定

3GPP接続を許可	3G回線での接続を有効にするには、チェックを入れます。
対域幅	32Kから2Mまでの対域幅レベルが選択できます。
自動最適映像の設定	最適の解像度とフレームレートが自動的に選択されます。
マイク	3G回線を利用した端末での音声の有効・無効を選びます。

※3GPP:第三世代携帯電話(3G)に関する標準規格のファイルフォーマット。

夜間モードコントロール

撮影画像の昼夜切り換えを設定します。

昼夜自動切替	昼夜の撮影モードを自動(明るさ)で切替えます。通常はこの設定で使用してください。
夜間モードの予約時間	夜間モードを時間で切替えます。夜間モードにする時間を設定してください。
夜間モード手動設定	夜間モードを手動で切り替えます。設定を有効にするためには「アップデート」を押してください。

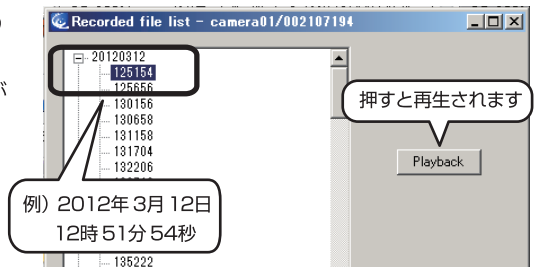
ビデオ再生

< “カメラリスト” にあるカメラのSDカードの録画データの再生 >

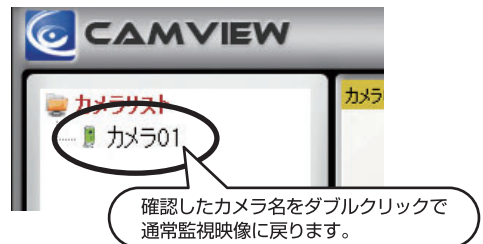
再生するカメラ名を選択して右クリック、メニューから「SD Card Playback」を選択します。



「Recorded file list」ウインドウが開くので再生したい日付と時間を選択して、「Playback」ボタンを押すと録画データが再生されます。



再生確認後、通常の監視映像に戻る場合はカメラリストにある再生確認したカメラをダブルクリックしてください。



“オートサーチ” に表示されているカメラのSDカードの再生方法については、“Web設定マニュアル” 「本体からのSDカードの録画データの再生」を参照してください。

<言語の選択>

クリックすると、対応している言語が表示されます。
「日本語(Japanese)」を選択すればメニューが日本語になります。



<表示画像からの操作>

スナップショットボタン:
カメラ映像の静止画を撮影します

右クリックメニュー

■ デジタルズーム機能
表示されている映像の上をクリックして、マウスのホイールを動かすと画像が拡大できます

録画状態アイコン:
黒: 録画停止
赤: 録画中
緑: 動体検知録画モード

カメラ映像が表示されているウィンドウを右クリックすると以下のメニューが表示されます。

フルウィンドウ	選択した再生ウィンドウで表示されているカメラ映像をデスクトップ画面サイズに拡大して表示します。
自動再接続	選択した再生ウィンドウで再生中のカメラへ自動的に再接続します。
停止	選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像を停止します。
一時停止	選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像を一時停止します。
モーション録画	動体を検知したときに録画を行います。 ※録画状態アイコンが緑になります。
D/I カウンター	カメラに接続したデジタル機器の入力信号によって、録画をコントロールします。(オプション)
プロパティ	カメラの接続状態の詳細が確認できます。

<スナップショットとマニュアル録画>

スナップショット	再生ウインドウ右上のスナップショットボタンをクリックするとウインドウに表示されている映像を静止画で保存できます。保存先のフォルダはメニューバーから変更できます。
マニュアル録画	再生ウインドウ右上の録画アイコンをクリックするとアイコンの色が赤になり録画が開始されます。停止するときは画面を右クリックして「停止」を選択すれば停止します。



<カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能>

パン・チルトが有効になっているカメラの再生画像を選択することにより、カメラの操作ができます。パン・チルトを有効にするには、カメラリストにある有効したいカメラ名を右クリックして、「ビデオ設定」の「パン・チルトを制御を許可」にチェックを入れてください。



+字ボタン	上下左右に動かします。Hボタンをクリックするとホームポジションに戻ります。
水平旋回ボタン	カメラレンズを左右に旋回します。
垂直旋回ボタン	カメラレンズを上下に振ります。
速度	ワンクリックで動く幅を決めます。
パトロールボタン	画面上で最大5か所を自動的に巡回させることができます。

各項目を設定、パトロールポイントを保存、ボタン左にある「▶」ボタンをクリックすればパトロールが開始されます。「■」ボタンをクリックすれば停止します。

<パトロール設定画面>

設定ポイントを決めます

カメラが静止する時間を決めます
※最小5秒

待ち時間(秒) 5

速度 3

動く速度を決めます。
値が大きいほど速くなります

カメラレンズを動かして
ポイントを決めます

設定ポイントへ移動します

パトロールポイントを保

キャンセル

Camviewメニュー

<設定メニュー>

設定ウィンドウが開いて Camviewの基本設定を行います。



設定メニュー

ディレクトリ

ディレクトリ

スタートアップオプション
ファームウェアアップグレード
固定IPアクセス
Login
Image ratio
SoftWare Update

ディレクトリ設定

録画

フォルダーに録画ファイルを保存:
pData¥Roaming¥CamView¥Recording 開く 変更...

録画映像を保存するフォルダ

録画映像を保存するフォルダを
変更できます

録画容量が残り少ない場合 0 GB (使用可能: 711.9 GB)

録画可能な HDDの容量

● 循環録画
○ 録画停止

スナップショット

フォルダーにスナップ写真を保存:
C¥Users¥Desktop¥Snapshot 開く 変更

ハードディスクの使用可能容量が
いっぱいになった時の動作設定
循環録画: 古いファイルを上書き
録画停止: 録画を停止します

静止画像を保存するフォルダ

静止画像を保存するフォルダを変更できます

OK

スタートアップオプション	自動スタートアップ	Windows起動時にCamViewを自動で起動します。
	最後の再生をリストア	CamView 起動時に前回再生していた映像を表示します。
ファームウェアアップグレード	通常使用しません。	
固定IPアクセス	固定IP接続時に設定します。	
Login	“CamView” と “CamPlay” の起動をID,パスワードで管理できるようにします。 チェックボックスを“有効”にして“User Name” “パスワード”を入力してください。	
Image ratio	選択した再生ウインドウで再生中のカメラ映像の縦横比率を一定に保ちます。	
Software update	CamViewの自動更新を設定します	

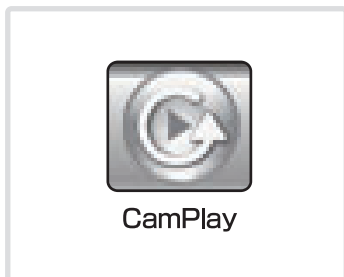
※“パスワード” は空のままでも設定はできます。

ご注意!

ID,パスワードを紛失したり忘れてしまった場合は CamViewを再インストールする必要がありますので、管理には十分気を付けてください。

<CamPlay>

映像再生ソフト“CamPlay”を起動します。



<スケジュール録画再生（予約）>

パソコンのハードディスクにカメラ映像を録画する際のスケジュール予約を設定します。

3パターン からスケジュール録画予約ができます。

- 1 予約再生
- 2 予約録画(連続録画)
- 3 予約録画(曜日指定)



1 予約再生(再生のみ)

再生開始時間と終了時間を設定し、指定した時間にカメラ映像を表示再生します。録画はされません。

2 予約録画(連続録画)・・・曜日指定なし

- ① 「Window#」 から録画に使用するウインドウの番号を選択して、「有効」にチェックを入れます。
- ② 録画に使用するカメラ情報を入力します。>>名前・ID・パスワード
- ③ 「モード」の項目の「連続録画」にチェックを入れます。
- ④ 録画するスタート時間と終了時間を設定して保存をクリックしてください。

※録画するエリアの予約指定はできません。録画設定後に撮影位置が変わった場合はその変わったエリアを撮影します。

※録画設定中のカメラを設定したウインドウ以外で使用している場合、設定時刻になると設定したウインドウに切り替わります。その際、再接続の 時間が入りますので、設定時刻を若干過ぎてから録画が開始されます。→回線速度によって変わってきます。

※録画が開始されると指定したウインドウにカメラ映像が再生されます。

終了予定時間に録画が終了してもカメラ映像は表示され続けます。

※再生ウインドウ1つに対して、カメラは1台のみの設定になります。

<予約の解除と録画中の停止方法>

- 1 録画中のウィンドウを右クリックして、停止を選択し録画を停止します。
録画中でなければ2へ。
- 2 CamViewメニューからスケジュールをクリック、「Window#」から録画に選択したウィンドウを選択。
- 3 予約した情報が表示されますので、一番上にある「無効」にチェックを入れて保存をクリックしてください。

ご注意！

※録画中のウィンドウを右クリックして「停止」を選択しても、録画は再スタートします。
また、ウィンドウ右上にある録画アイコンをクリックして録画を中断しても録画は再スタートします。



3 予約録画(断続録画)・・・曜日・期間指定あり

- ① 「Window#」から録画に使用するウィンドウの番号を選択して「有効」にチェックを入れます。
- ② 録画に使用するカメラ情報を入力します。>> 名前・ID・パスワード
- ③ 「モード」の項目の「断続録画」にチェックを入れます。
- ④ 「期間」の項目で録画する期間が選択できます。
 - ・永久: HDDの録画可能容量まで、もしくは上書き設定になっている場合は予約録画を取り消すまで。
 - ・～の間: 年月日で指定した期間
- ⑤ 録画する曜日と時刻を設定します。
 - ・毎日: 曜日に関係なく指定した時刻に録画します。
 - ・平日: 日曜から土曜日までの指定した曜日で録画します。※表記は「平日」ですが土日も指定可能です。
- ⑥ 保存をクリックしてスケジュールを保存します。
 - ※「Recording/Playing Conflict」の項目は「Record/Play as scheduled」にチェックを入れてください。
 - ※録画するエリアの予約指定はできません。録画設定後に撮影位置が変わった場合はその変わったエリアを撮影します。
 - ※録画設定中のカメラを設定したウィンドウ以外で使用している場合、設定時刻になると設定したウィンドウに切り替わります。
その際、再接続の時間が入りますので、設定時刻を若干過ぎてから録画が開始されます。
→回線速度によって変わってきます。
 - ※録画が開始されると指定したウィンドウにカメラ映像が再生されます。終了予定時間に録画が終了してもカメラ映像は表示され続けます。
 - ※再生ウィンドウ1つに対して、カメラは1台のみの設定になります。

CamViewの操作

再生ウィンドウを指定します

接続するカメラ情報を入力します

断続録画を選択します

期間指定をする場合は「～の間」にチェックを入れてください。

「平日」にチェックをいれて希望の曜日を選択します

録画する時間を指定します

「Record/Play as scheduled」にチェックを入れます

スケジュール設定の有効・無効を指定します

希望する期間を指定します

< 一括操作メニュー >



カメラリストに登録したすべてのカメラを一括して操作できます。「ALL」ボタンをクリックすると下記メニューが表示されますので希望の項目を選択してください。

全てを録画

再生ウィンドウに表示されている全カメラ映像を同時に録画します。

全てをスナップショット

再生ウィンドウに表示されている全カメラ映像を同時にスナップショットします。

全てを再生

カメラリストにある全カメラを同時に再生します。

全てを一時停止

再生ウィンドウに表示されているカメラリストにある全カメラを同時に一時停止します。

すべて切断

再生ウィンドウに表示されている全カメラを同時に切断します。

すべての接続情報をクリアする

再生ウィンドウに表示されているカメラリストにある全カメラの接続情報をクリアします。

CamPlayの使い方

“CamPlay”は“CamView”で録画されたデータを再生するソフトです。

< 録画を開く >

STEP 1

画面左上の「録画を開く」をクリックします。



STEP 2

サブウィンドウが開きますので、再生したい日のファイルを選択して、再生するカメラ名をクリックして、再生ボタンをクリックしてください。

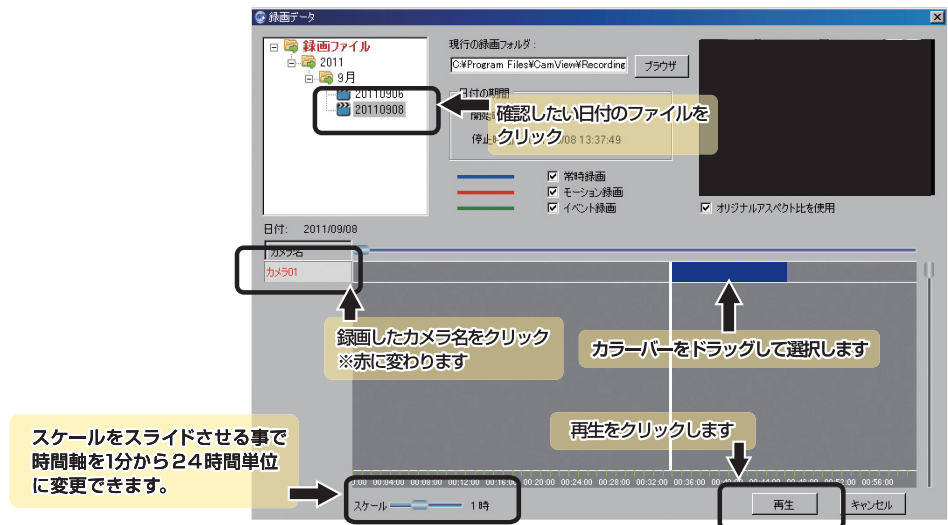
STEP 3

サブウィンドウが開きますので、再生したい日付のファイルを選択してください。録画したカメラをクリックするとカメラ名が赤色になります。右側の時間軸に録画されている時間帯はカラーバーになっています。録画データがない場合は何も表示されません。

STEP 4

録画されている時間帯はカラーバーになっていますので、カラーバーをドラッグして選択して再生ボタンをクリックします。

※再生したいカメラが複数ある場合は、すべてのカラーバーをドラッグして選択してください。ドラッグで選択した部分はオレンジ色に反転します。



< 再生画面 >

- ・カラーバーをドラッグで選択、再生すると再生ウィンドウに録画映像が表示されます。カメラが複数ある場合は分割画面で確認できます。

ご注意！

- 録画したカメラが複数あって、同時に再生される場合、録画した順番に再生されますので、録画された時間にならないと画面に映像は表示されません。
- 映像を確認したいカメラが特定されている場合は、特定されたカメラの時間軸のカラーバーのみを選択して、再生をクリックしてください。



< NAS を開く >

NAS を準備してください

NAS（ネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用機）に IP アドレスを割り当てて、保存するフォルダを準備します。保存先のフォルダができれば、録画保存先を NAS の保存用フォルダに変更してください。

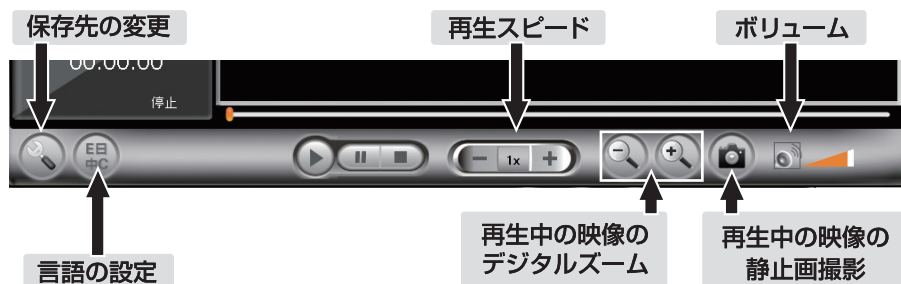
・録画ファイルを再生する

「NAS を開く」ボタンをクリックしたら、「録画を開く」と同じ手順でファイルを再生します。

ご注意！

こちらの機能に関しては、NASが未対応、またはソフトウェアが未対応により録画映像が保存・再生ができない場合がございます。その場合、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

< メニューバー >



< スナップ写真を開く >

“CamView” で録画した静止画を再生します。

STEP 1

画面左上の「スナップ写真を開く」をクリックします。



STEP 2

サブウィンドウが開きますので、再生したい日のファイルを選択して、再生するカメラ名をクリックして、再生ボタンをクリックしてください。

< AVI に変換 >

録画データを AVI形式に変換します。
AVIファイルはウインドウズメディアプレーヤーで再生できます。

STEP 1

録画映像を再生中に変換を開始したい時間になったら、「開始時間」ボタンをクリックします。

STEP 2

録画映像を再生中に変換を終了したい時間になったら、「終了時間」ボタンをクリックします。

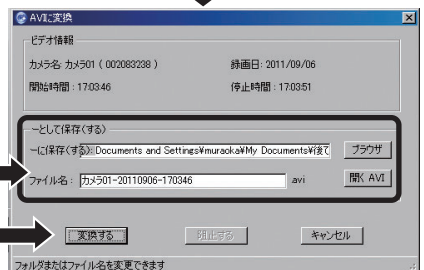
STEP 3

「変換する」ボタンをクリックするとサブウィンドウが開きます。保存先とファイル名を確認したら「変換する」ボタンをクリックしてください。
※保存先フォルダとファイル名は変更できます。



保存先フォルダと
ファイル名は変更できます

変換するボタンをクリック
すると保存されます



<アプリのインストールと設定>

iPhone/iPadをお使いの方はApp Storeから、Android OSの方はGoogle playから、専用アプリ「mCamView2」をダウンロードしてください。



1 ダウンロードは下記QRコード、または検索して行ってください

iPhone
App Store



Android
Google play



2

カメラリストが表示されたら、画面右上の【+】マークをタップし、新規追加の【カメラ】をタップしてください。



3

【手動入力】をタップします。名前・カメラID・視聴用パスワードを入力し、【実行】をタップしてください。

● 入力する内容

名前：ご自由に名前をお付けください。
カメラIDと視聴用パスワード：購入時に同梱されているアカウントカードに記載されています。



4

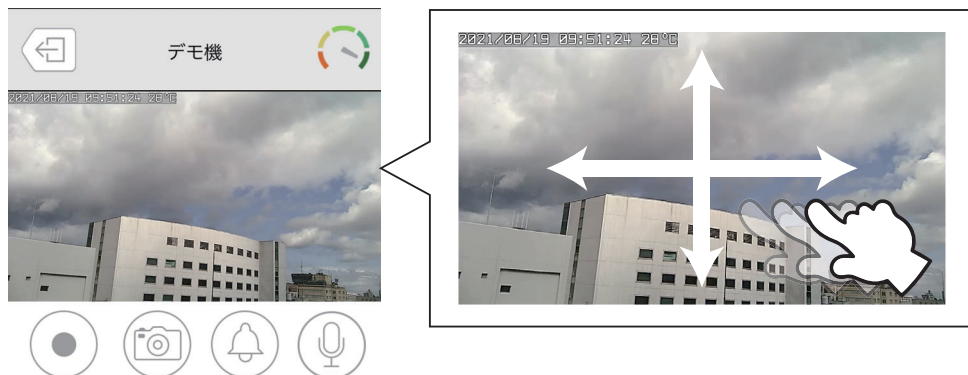
カメラリストに登録されたカメラの丸いアイコン部分をタップすると映像が表示されます。





※回線状況によっては表示が遅れる場合があります。

<カメラの操作>

アプリのインストールと設定カメラ映像が表示されている状態で指で画面を上下左右に動かせばカメラが動かせます。

※回線速度によってカメラの動きが遅れる場合があります。

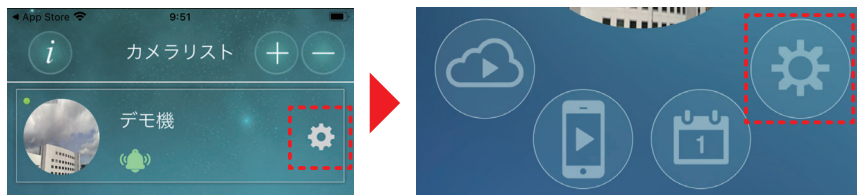


	<p>録画アイコン 画面上の録画アイコンを1度押すことでカメラ映像の録画が開始されます。もう一度押すと録画が停止します。</p>
	<p>カメラアイコン アイコンを押す事でカメラ映像の静止画が撮影できます。回線速度などによって撮影するタイミングがずれる場合があります。</p>
	<p>アラームアイコン アイコンを押す事でカメラから威嚇用のアラーム音がなります。音量の調整は出来ません。</p>
	<p>マイクアイコン 画面上のマイクのアイコンをタップするとカメラに話しかける事が出来ます。(片側ずつでしか音声は流せません)</p>

スマートフォンからの遠隔監視設定

<カメラの設定変更>

カメラリスト画面からiPhone/iPadの方は変更するカメラの右側にある設定ボタンをタップして、さらにその中の設定ボタンを再度タップしてください。



設定画面を下にずらしていくと「ストリーム設定」があるのでタップします。



①ストリーム方式

スマートフォン、タブレットPCで映像を確認する場合、初期設定では音声は出力されません。

音声をオンにする場合、設定変更画面の"ストリーム方式"の設定を初期設定の「モバイル」から「ノーマル(正常)」へと変更して下さい。

※バージョンによっては“通常”と表示される場合があります

※スマートフォンやタブレットPCを3G接続した場合、音声をONにすると画像がなめらかに表示されない場合がございます。

また、音声と映像がずれて表示されやすくなります。

その他設定もタップすることで行うことが可能です。設定が完了したら左上をタップしてください。



< microSDカードについて >

- ①カメラ本体の右側のスロットにmicroSDカードを差し込んでください。
※カードは「カチッ」と音がするまで押し込んで下さい。
取り外すときは録画を停止してから「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- ②メモリーカードの容量は最大64GBまで対応しています。
- ③最大で48日間録画は可能ですが、高画質になれば録画時間は短くなります。
- ④録画データがカード容量を超えた場合、自動的に古いものから上書きされます。
- ⑤microSDに録画されたデータはパソコンで観ることができます。

< 録画時間の目安表 >

この目安表は「Web設定」→「映像」→「映像設定」の『解像度、フレームレートを自動で設定する(既定値)』を選択した場合の録画目安時間となります。この場合、回線速度を指定すると解像度は自動的に設定されます。

(詳細はWeb設定マニュアルをご覧ください)

注意:録画時間は、録画する画像によって大きく変動します。この目安表は録画時間を把握する一例としてご利用下さい。

回線速度	解像度	録画目安時間	
		32GB SDカード	64GB SDカード
64k	640×360	24.27日	48.55日
128k	640×360	16.18日	32.36日
256k	1280×720	9.71日	19.42日
512k	1280×720	5.39日	10.79日
768k	1280×720	3.73日	7.47日
1.0M	1920×1080	2.86日	5.71日
1.2M	1920×1080	2.31日	4.62日
1.5M	1920×1080	1.94日	3.88日
2.0M	1920×1080	1.47日	2.94日
3.0M	1920×1080	0.99日	1.98日

製品仕様

モデル	屋内用メガピクセル パン/チルト ネットワークカメラ	
電源	付属の ACアダプターによる (DC12V、1A)	
CPU	RISCプロセッサ、DSPによる画像圧縮/伸張処理	
有線ネットワーク	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3準拠 (10BASE-T)	
無線ネットワーク (規格/転送速度)	IEEE802.11n/90~150Mbps、IEEE802.11g/6~54Mbps	
パンチルト範囲	水平 180° (正面基準 -90°~90°)、上下 90° (正面基準 0°~90°)	
イメージセンサー	1/4インチCMOSセンサー×2個(昼間及び夜間)有効画素数約200万画素、自動露出、自動ホワイトバランス、自動ゲイン制御、自動輝度制御付き	
人感センサー	検出距離約7m(正面感度)	
最低照度	0.2Lux (赤外線 LEDオフの場合)、0Lux(赤外線 LEDオンの場合) 赤外線 LED自動点灯機能付き	
レンズ	f=3.3mm、F=2.8、撮影範囲=70°、固定アイリス、焦点範囲 50cm~∞	
ボタン	リセットボタン×1: 設定を工場出荷時に復元 WPSボタン×1: 無線 LAN設定用	
表示灯	ステータス LED(赤): インターネット接続の状態を表します。 ネットワーク LED(青): ネットワークのデータ送受信状況を表します。 SDカード LED(橙): SDカードへの書き込み状態を表します。	
圧縮方式	H.264: Baseline Profile level3.1	
ビデオ ストリーミング	デュアルストリーミング (解像度とバンド幅設定可能)	
ビデオ設定	解像度	1920X1080(FHD)、1280×720、640×360
	伝送速度	64k、128k、256k、512k、768k、1 M、1.2M、1.5M、2M、3Mbps
	コマ数	1~5、10、15、20、25、30fps

製品仕様

オーディオ	内蔵マイク(モニタリング用)×1 内蔵0.5Wスピーカ(警報及び半二重方式通話用)×1 外部スピーカ用ジャック×1 圧縮方式: G.711	
セキュリティ	Web設定	ユーザー名とパスワード
	映像表示	IDとパスワード
	無線LAN	WEP、WPA/WPA2搭載。
管理及びメンテナンス	専用ビューソフト Cam Viewによるビデオアクセス及び多数カメラ管理。 FTPによるファームアップ。	
Webブラウジング	webブラウザによる映像表示が可能	
対応プロトコル	IPv4、HTTP、TCP、ICMP、RTSP、RTP、UDP、RTCP、SMTP、 SNTP、FTP、DHCP、ARP、DNS、PPPoE、etc.	
付属品	ACアダプター(本製品専用です。他のアダプターは使用できません)、 LANケーブル、ソフトウェアCD、取扱説明書、アカウントカード、取 付ネジ類、保証書	
付属ソフトウェア	カメラ36台接続及びアーカイブソフトウェア	
同時接続	最大8ユニキャスト・ユーザまで(ビデオ・セッティングに依存)	
アラーム及びイベント	人体センサーと音検知によるイベントトリガー E-mailとftpによるアラーム出力及びiPhone/iPad、Android端末へ のプッシュ送信	
外形寸法/重量	124mm(高)×91mm(幅)×100mm(奥)350g(カメラ本体のみ)	
認証	EMC: CE, FCC Part 15 Subpart B Class B Power supply: CE, FCC, UL, EN 60950	
使用環境	温度: 0~50°C(屋内用)、湿度: 20~80%RH(結露しない事) ※本機は屋内用です。上記条件を満たしていても屋外では使用できま せん。	

※microSDカードについて メーカー推奨: 64GB迄 推奨メーカー: SANDISK

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（IC737FHD3【SET4855】など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

< 定期点検・保守について >

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

製品についての
お問い合わせ

ネット業界初！サポート専用ダイヤル

TEL 0120-366-333

受付時間 (平日)9:15～17:00 (土・日・祝) 休

Web 設定マニュアル

カメラの基本設定は“CamView” で設定できます。
以下の設定はインターネットの“Web設定” からになります。

- ・カメラの設定情報の確認
- ・Wi-Fi接続設定
- ・アカウントカードに記載のパスワードの確認と変更
- ・E-mailアラームの設定
- ・SDカードの録画設定
- ・“Web設定” ログインのID・パスワードの確認と変更 他

目次

Web(カメラ) 設定へのログイン方法	2
設定情報	3
ネットワーク	4
・有線設定	4
・WiFi設定	5
・高度な設定	5
映像	6
・映像表示	6
・映像設定	6
・モバイル設定	8
・夜間モード制御	9
スケジュール	10
・E-mailアラーム	10
・スピーカーアラーム	12
・NASストレージ	13
・SDカード録画	14
・温度メーター	15
・スケジュール	16
管理	18
・管理者設定	18
・LED制御	19
・日時	19
・アップデート	19
・再起動	19

<カメラの設置と CamView の起動>

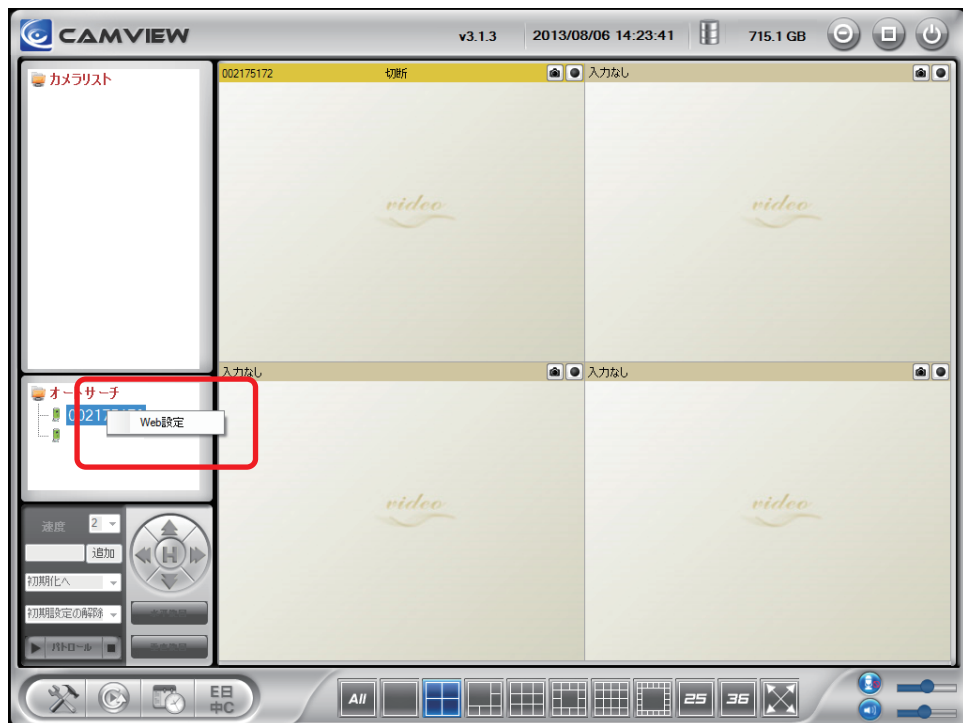
まず、マニュアルに従ってカメラを正しく設置、CamViewをインストールしてください。

次に、カメラと同じネットワーク内（同じルーター内）でCamViewを起動させます。

※ウイルスバスターなどのセキュリティソフトが反応したら、ソフトの指示に従って通信を許可してください。

<Web設定へログイン>

画面左にある「オートサーチ」に表示されているカメラのIDを右クリック、「Web設定」を選択します。



サブウィンドウが開くので、ユーザー名に「admin」を入力、パスワードは何も入力せずにそのまま「OK」をクリックしてください。

左側のメニュー【設定情報】にて、IPカメラの設定情報が確認できます。

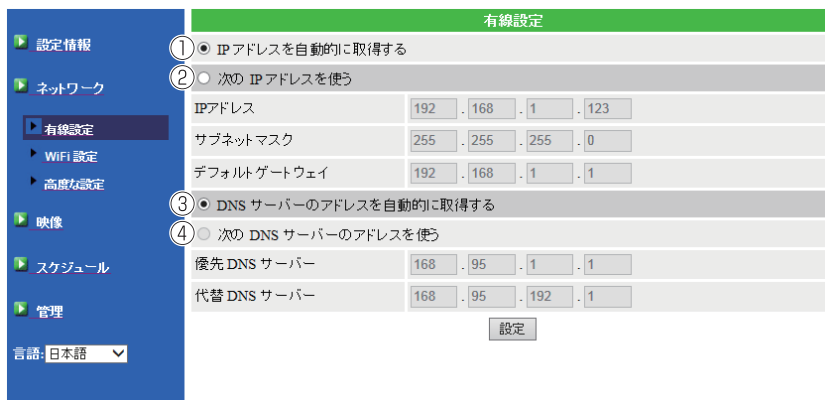


IPカメラ設定内容	
①モデル	ワイヤレス / v030406
②カメラID	002-214-090
③登録状況	登録完了(3+uPnP)
④ネットワークタイプ	有線(DHCP) - (ip=192.168.4.100)
⑤接続ユーザー数	0
⑥解像度	1280 x 800
⑦画像転送速度	1.5M bps
⑧Email アラーム	オフ
⑨NAS 録画	録画中ではない
⑩SD-Card 録画	録画中ではない
Mac アドレス(16進数)	00:1B:C7:01:D5:59
WiFi Mac アドレス(16進数)	00:1B:C7:FF:9F:DF

① モデル	IPカメラのモデルです。
② カメラID	IPカメラの接続IDです。初期パスワードは商品に付属のアカウントカードに記載しています。
③ 登録状況	カメラ設定の登録状況です。
④ ネットワークタイプ	ネットワークの接続タイプです。
⑤ 接続ユーザー数	カメラに接続しているユーザー数です。最大8ユーザーまで同時に接続できます。
⑥ 解像度	単位面当たりの画素数です。この値が高いほど画質が滑らかになり、自然に近い画質が得られます。
⑦ 画像転送速度	1秒間に転送できる画像サイズです。
⑧ E-mailアラーム	アラーム通知機能の設定状態です。
⑨ NAS録画	NASへの録画状況です。
⑩ SD-Card録画	SDカードへの録画状況です。

IPカメラのネットワーク設定をします。

<有線設定(LANケーブルを使用して使用する場合)>



① IPアドレスを自動的に取得する	IPアドレスを自動的に取得します。 ※通常はこちらを選択します。
② 次のIPアドレスを使う	IPアドレスを手動で設定します。
③ DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する	DNSサーバーのIPアドレスを自動で設定します。
④ 次のDNSサーバーのアドレスを使う	優先DNS、代替DNSサーバーを手動で設定します。 ※IPアドレスを手動で設定するときのみ設定します。

<Wi-Fi設定(無線LANで使用する場合)>



設定方法

1. WiFi機能有効を選択します。
2. **WiFi検索** ボタンをクリックし、使用するWiFiを選択します。
3. 無線LANに設定してあるセキュリティー情報を入力します。
 セキュリティーモード、WPA暗号化、WPA-PSKキーの設定を行います。
 (次ページに続きます)
 ※ご使用のWiFiルータの設定を参考に設定を行なってください。
4. **WiFiテスト** をクリックします。テスト成功が表示されたら、**設定** ボタンを押して完了です。
 ※LANケーブルを外して、無線での接続が出来ることを確認してください。

◎WiFi設定を行うにはある程度のPC・ネットワーク知識が必要になりますのでサポート対象外となります。予めご了承ください。

<高度な設定(PPPoE接続)>

高度なネットワーク設定	
<input checked="" type="radio"/> PPPoE無効 <input type="radio"/> PPPoE有効	
ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
Notice : need to unplug the ethernet cable and reboot for PPPoE over WiFi !	
<input type="button" value="設定"/>	

PPPoE接続する場合、ここにユーザー名とパスワードを登録します。

<映像設定>

カメラの映像設定をします。

IP Camera
Seeing the video from anywhere

- ▶ 設定情報
- ▶ ネットワーク
- ▶ 映像
 - ▶ 映像表示
 - ▶ 映像設定
 - ▶ モバイル設定
 - ▶ 夜間モード制御
- ▶ スケジュール
- ▶ 管理

言語: 日本語 ▼

映像設定

① IPカメラID	00000000
② 映像表示パスワード	<input type="text" value="1234"/>
③ 回線速度	1.5Mbps ▼
④ <input checked="" type="radio"/> 解像度、フレームレートを自動で設定する	
<input type="radio"/> 解像度、フレームレートを次の通り設定する	
解像度	1280x800 ▼
フレームレート	20fps ▼
⑤ 優先順位	最高画質 ▼
⑥ 明るさ	5(標準) ▼
⑦ 鮮明さ	10(鮮明) ▼
⑧ 暗い場所での感度	高 ▼
⑨ カラー	カラー ▼
⑩ ビデオフリップ	正常 ▼
⑪ <input type="radio"/> 屋外映像 <input type="radio"/> 屋内映像 <input checked="" type="radio"/> 日差しの強い屋内	
⑫ <input checked="" type="radio"/> 照明周波数60Hz <input type="radio"/> 照明周波数50Hz	

① IPカメラID	IPカメラの接続ID番号を表示しています。 接続IDは固定のため、変更はできません。
② 映像表示パスワード	IPカメラの接続パスワードを表示しています。初期パスワードはIPカメラに付属のアカウントカードに記載されています。
③ 回線速度	IPカメラ接続の回線速度を設定します。最大3Mbpsまで設定が可能。回線速度を上げると鮮明でコマ送りは遅くなります。逆に速度を下げると、画素は荒く、動きは滑らかになります。
④ 解像度と フレームレートの設定	カメラの解像度とフレームレートを設定します。両者とも自動で設定する場合は、「自動設定」にチェックを入れて下さい。手動設定の場合は、解像度とフレームレートをそれぞれ設定します。解像度は最大1920×1080、フレームレートは、最大30fpsまで設定が可能です。
⑤ 優先順位	動きを優先する場合は「動き優先」、画質を優先する場合は
⑥ 明るさ	カメラ映像の明るさレベルを設定します。設定レベルは10段階あり、標準はレベル5です。
⑦ 鮮明さ	カメラ映像の鮮明さのレベルを設定します。設定レベルは全部で10段階あり、標準はレベル5です。レベルが高いほど、映像はクッキリ見えるようになります。
⑧ 暗い場所での光感度	暗い場所での露出(光量の調節)レベルを設定します。
⑨ カラー	IPカメラ映像の表示色を設定します。カラー表示の場合は「カラー」、白黒表示の場合は「白黒」を選択してください。
⑩ ビデオフリップ	カメラを吊った状態で設置する(レンズが上下反転する)場合、「ビデオフリップ」を選択して下さい。 カメラ映像を上下反転して表示します。
⑪ 設置場所	IPカメラの設置環境を設定します。当社のカメラは屋内用なので、「屋内映像」を選択します。
⑫ 照明周波数	設置区域が西日本の場合は「60Hz」、東日本の場合は「50Hz」を選択します。
⑬ 音声設定	音声機能を使う場合は「音声有効」を選択して下さい。
⑭ 日時表示	カメラ映像上に日時を表示させたい場合は、「映像に日時を表示する」を選択します。

<モバイル設定>

スマートフォンやタブレット端末でカメラ映像を見るための設定です。

設定情報

ネットワーク

映像

映像表示

映像設定

モバイル設定

夜間モード制御

モバイル設定

① モバイル回線速度 2 Mbps ▼

解像度、フレームレートを自動で設定する

解像度、フレームレートを次の通り設定する

② 解像度 1024x768 ▼

フレームレート 20fps ▼

③ 音声有効 音声無効

設定

①モバイル回線速度	モバイルの回線速度を設定します。最大2Mbpsまで設定が可能です。
②解像度と フレームレートの設定	カメラの解像度とフレームレートを設定します。両方とも自動で設定する場合は自動設定にチェックを入れて下さい。 解像度は最大1920×1080、フレームレートは、最大30fpsまで設定が可能です。 ※フレームレート:1 秒間に表示する画像枚数です。
③音声設定	カメラの音声機能を使うかどうかを設定します。音声機能を使う場合は「音声有効」を選択します。 ※ iPad Andoroid OS以外のタブレット端末にはモバイル設定を使用することができません。

<夜間モード制御>

夜間モードを設定します。

▶ 設定情報

▶ ネットワーク

▶ 映像

▶ 映像表示

▶ 映像設定

▶ モバイル設定

▶ 夜間モード制御

夜間モード 制御

① 自動夜間モード切替

② 夜間モード予定時間

時間範囲 0 ↓ : 0 ↓ ~ 23 ↓ : 0 ↓

③ 手動夜間モード制御

モード 昼間 ↓

現在の日時 昼間

夜間モード制御は3通りから選択できます。

①自動夜間モード切替	これを選択すると自動で夜間モードに切り替わります。
②夜間モード予定時間	これを選択すると時間を指定できます。
③手動夜間モード制御	これを選択すると手動で切替ができます。

<E-maiアラーム>

Email/FTP アラーム設定	
① Email/FTPトリガー	<input type="radio"/> 動体検知 <input type="radio"/> 人体感知 <input type="radio"/> スケジュール <input checked="" type="radio"/> 無効
② 動作感度	5(標準) ▼
③ トリガー間隔	10 秒(1-600)
④ <input checked="" type="checkbox"/> Eメール送信	
Eメールアドレス#1	<input type="text"/>
Eメールアドレス#2	<input type="text"/>
Eメールアドレス#3	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> FTPサーバーへ送信	
⑤ FTPサーバー	<input type="text"/>
⑥ ユーザー名	<input type="text"/>
⑦ パスワード	<input type="text"/>
⑧ リモートフォルダ	<input type="text"/>
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="高度な設定"/>	

① E-mail/FTPトリガー	E-mail/FTPトリガーを設定します。 E-mail/FTPトリガーは3通りから選択できます。 アラーム通知手段は静止画像となります。画像の画質はカメラ映像に左右されます。	
	動体検知	カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動けばアラーム通知します。
	人体感知	カメラが捉えている視野範囲内で人物が現れたときにアラーム通知します。
	スケジュール	スケジュールの設定通りにアラーム通知します。
	無効	アラーム通知機能を無効にします。
② 動作感度	動体検知レベルを設定します。検知レベルは全部で 10 段階あります。 標準レベルは 5 です。	
③ トリガー間隔	トリガー間隔を設定します。間隔は 1 ～ 600(秒) まで設定ができます。	

④ 送信場所の設定	動体検知をしたときに静止画像の通知先を設定します。 通知先は2通りから選択できます。	
	E-mail送信	携帯電話やパソコンにE-mailでアラーム通知をします。 E-mailに通知したい場合はチェックを入れて下さい。
	FTPサーバーへ送信	FTPサーバーにアラーム通知します。 長期間のデータを保存する場合に便利です。 FTPサーバーに通知したい場合は、ここにチェックを入れて下さい。
	※どちらにもアラーム通知したい場合は、両方にチェックを入れて下さい。	
	E-mailアドレス	携帯やパソコンのE-mailアドレスを設定します。
⑤ FTPサーバー	FTPプロトコルを使ってファイルの送受信を行うサーバーを設定します。	
⑥ ユーザー名	FTPサーバーへ接続するためのユーザーIDを設定します。	
⑦ パスワード	FTPサーバーへ接続するためのパスワードを設定します。	
⑧ リモートフォルダ	FTPサーバー内の保存場所を設定します。	

※ **高度な設定** ボタンをクリックするとSMTPサーバの設定ができます。

SMTPサーバー設定	
<input checked="" type="radio"/> デフォルトのSMTPサーバを使う <input type="radio"/> 次のSMTPサーバの設定を使う	
① SMTPサーバー	<input type="text"/> ポート 25
② SMTPユーザー名	<input type="text"/> (name@server)
③ SMTPパスワード	<input type="password"/>
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="SMTPテスト"/>	

①SMTPサーバー	電子メールの送信サーバーを設定します。
②SMTPユーザー名	SMTPサーバーへ接続するためのユーザーIDを設定します。
③SMTPパスワード	SMTPサーバーへ接続するためのパスワードを設定します。

※E-mail通知をする場合、 ボタンをクリックすると事前に通知テストができます。

<スピーカーアラーム設定>

スピーカーアラームを設定します。

スピーカーアラーム設定	
①スピーカー トリガー	<input type="radio"/> 動体検知 <input type="radio"/> 人体感知 <input type="radio"/> スケジュール <input checked="" type="radio"/> 無効
②アラーム繰り返し回数	<input type="text" value="1"/>
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="アラームテスト"/>	

①スピーカートリガー	スピーカートリガーを設定します。 スピーカートリガーは4通りから選択できます。	
	動体検知	カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときにアラーム音を鳴らします。
	人体感知	カメラが捉えている視野範囲内で人物が現れたときにアラーム音を鳴らします。
	スケジュール	スケジュールの設定通りにアラーム音を鳴らします。
	無効	スピーカーアラーム機能を無効にします。
②アラーム繰り返し回数	アラームの繰り返し回数を設定します。最大 10回まで可能です。	

※ ボタンをクリックするとアラームのテストが可能です。

<NASストレージ設定>

ネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用機(NASストレージ)の設定をします。

NASストレージ設定	
①	<input type="radio"/> 常時録画 <input type="radio"/> スケジュール録画 <input checked="" type="radio"/> 録画不可
②	<input checked="" type="radio"/> 録画内容を保存する期間 <input type="text" value="7"/> 日 (循環録画)
③	<input type="radio"/> 空きディスク以下 <input type="text" value="0"/> GB <input type="radio"/> 循環録画 <input type="radio"/> 録画停止
④	使用NAS IPアドレス <input type="text" value="."/>
⑤	共有フォルダ名 <input type="text"/>
⑥	NASアクセスアカウント <input type="text"/>
⑦	NASアクセスパスワード <input type="text"/>
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="NAS 検索"/>	

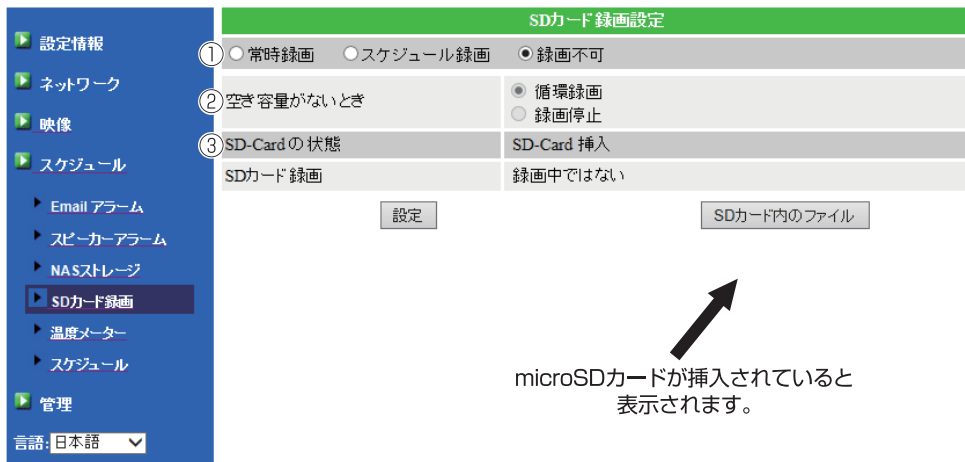
① 録画モード	録画モードを設定します。録画モードは3通りから選択できます。						
	<table border="1"> <tr> <td>常時録画</td> <td>これを選択すると常時録画をします。</td> </tr> <tr> <td>スケジュール録画</td> <td>これを選択するとスケジュールで指定した録画時間に録画をします。</td> </tr> <tr> <td>録画不可</td> <td>これを選択すると録画機能を無効にします。</td> </tr> </table>	常時録画	これを選択すると常時録画をします。	スケジュール録画	これを選択するとスケジュールで指定した録画時間に録画をします。	録画不可	これを選択すると録画機能を無効にします。
	常時録画	これを選択すると常時録画をします。					
	スケジュール録画	これを選択するとスケジュールで指定した録画時間に録画をします。					
録画不可	これを選択すると録画機能を無効にします。						
② 録画の保存期間	録画データの保存期間を設定します。 ※この設定は方法が循環録画の場合のみ有効です。						
③ 空き容量の設定	録画するためのハードディスクの空き容量を設定します。録画モードは2通りから選択できます。						
	<table border="1"> <tr> <td>循環録画</td> <td>これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合に、古いファイルから上書きして録画します。</td> </tr> <tr> <td>録画停止</td> <td>これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合録画停止します。</td> </tr> </table>	循環録画	これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合に、古いファイルから上書きして録画します。	録画停止	これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合録画停止します。		
	循環録画	これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合に、古いファイルから上書きして録画します。					
録画停止	これを選択すると、設定した空き容量以下なった場合録画停止します。						
④ 使用NAS IPアドレス	使用するNASのIPアドレスを設定します。						
⑤ 共有フォルダ名	使用する共有フォルダ名を設定します。						
⑥ NASアカウント	NASにアクセスするためのIDを設定します。						
⑦ NASパスワード	使用するNASのパスワードを設定します。						

※ NASの録画データをダウンロードしたい場合は、 ボタンをクリックすると、録画データの確認とダウンロードができます。

<SDカード録画>

● 本体からのSDカードの録画データの再生

microSDカードが挿入された状態だと“SD-Cardファイル” ボタンが表示されますので、ボタンを押します。

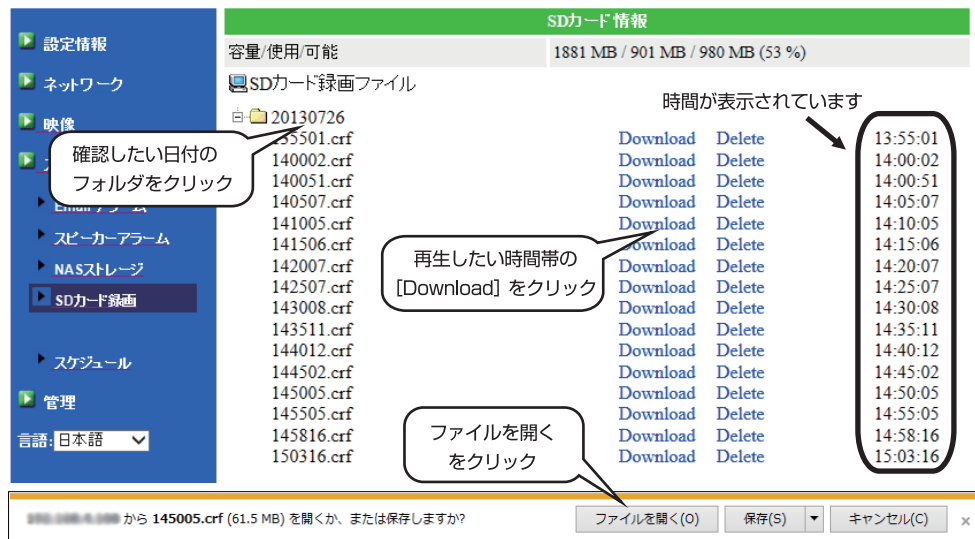


※microSDカードについて メーカー推奨：64GB迄 推奨メーカー：SANDISK

① 録画	録画モードを設定します。録画モードは3通りから選択できます。	
	常時録画	時録画を行います。64GBのSDカードを使えば、4日程度の連続録画が可能です。
	スケジュール録画	スケジュールで指定した録画時間に録画を行いません。
	録画不可	これを選択すると録画機能を無効にします。
② 空き容量がないとき	SDカードの空き容量がなくなったときの録画方法を設定します。録画方法は2通りから選択できます。	
	循環録画	空き容量がなくなった時、古いファイルから上書きして録画します。
	録画停止	空き容量がなくなった時、録画を停止します。
③ SD-Card の状態	SDカードのセット状況を表示しています。SDカードがカメラにセットされていない場合、「SD-Card取り外し」と表示されます。	

“SD-Card情報” ウィンドウが開いたら、確認したい日付のフォルダをクリックして、再生したい時間のファイルの“Download” をクリックします。その際にメッセージウィンドウが表示される場合は“ファイルを開く” を選択してください。

ファイルをダウンロードして、CamPlayが起動して再生されます。



The screenshot shows the "SDカード情報" (SD Card Information) window. The left sidebar has "SDカード録画" (SD Card Recording) selected. The main area shows a list of files with "Download" and "Delete" buttons. A dialog box at the bottom asks to open or save a file.

SDカード情報
 容量/使用可能: 1881 MB / 901 MB / 980 MB (53 %)

SDカード録画ファイル

20130726

135501.crf	Download	Delete	13:55:01
140002.crf	Download	Delete	14:00:02
140051.crf	Download	Delete	14:00:51
140507.crf	Download	Delete	14:05:07
141005.crf	Download	Delete	14:10:05
141506.crf	Download	Delete	14:15:06
142007.crf	Download	Delete	14:20:07
142507.crf	Download	Delete	14:25:07
143008.crf	Download	Delete	14:30:08
143511.crf	Download	Delete	14:35:11
144012.crf	Download	Delete	14:40:12
144502.crf	Download	Delete	14:45:02
145005.crf	Download	Delete	14:50:05
145505.crf	Download	Delete	14:55:05
145816.crf	Download	Delete	14:58:16
150316.crf	Download	Delete	15:03:16

Annotations:

- 確認したい日付のフォルダをクリック (Click the folder you want to check)
- 再生したい時間帯の [Download] をクリック (Click [Download] for the time period you want to play)
- ファイルを開くをクリック (Click to open file)
- 時間が表示されています (Time is displayed)

Dialog Box: 145005.crf (61.5 MB) を開くか、または保存しますか? (Open or save 145005.crf (61.5 MB)?)

Buttons: ファイルを開く(O), 保存(S), キャンセル(C)

<スケジュール>

オートサーチ内にあるカメラのスケジュール管理設定をします。

スケジュール管理	
① <input type="checkbox"/> Email アラーム	Email/FTP スケジュール不可
② <input type="checkbox"/> スピーカーアラーム	スピーカーアラーム スケジュール不可
③ <input type="checkbox"/> NAS 録画	NASスケジュール不可
④ <input type="checkbox"/> SDカード 録画	SDカードスケジュール不可
⑤ <input type="radio"/> 毎週 <input type="radio"/> 毎日	<input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 時間中 00 : 00 ~ 00 : 00
<input checked="" type="radio"/> 定刻	開始時間 : 2013 / 08 / 07 17 : 00 終了時間 : 2013 / 08 / 07 17 : 00
<input type="button" value="スケジュール追加"/>	

① E-mailアラーム	E-mailアラームの実行条件を設定します。 実行条件は3通りから選択できます。	
	動体検知	カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときにアラーム通知を行ないます。
	人体感知	カメラが捉えている視野範囲内に人物が現れたときにアラーム通知を行ないます。
※実行条件を設定するには Emailアラーム設定の際に、Emailトリガーを「スケジュール」に設定してください。		
② スピーカーアラーム	スピーカーアラームの実行条件を設定します。 実行条件は3通りから選択できます。	
	動体検知	カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときにスピーカーアラームを鳴らします。
	人体感知	カメラが捉えている視野範囲内に人物が現れたときにスピーカーアラームを鳴らします。
※実行条件を設定するにはスピーカーアラーム設定の際に、スピーカートリガーを「スケジュール」に設定してください。		

③ NAS録画	NASに映像を録画するための実行条件を設定します。 実行条件は4通りから選択できます。	
	連続録画	連続でカメラ映像を録画し続けます。
	動体検知	カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときに録画を開始します。
	人体感知	カメラが捉えている視野範囲内に人物が現れたときに録画を開始します。
	※実行条件を設定するにはNASストレージ設定で、録画モードを「スケジュール録画」にしてください。	
④ SDカード録画	SDカードに映像を録画するための実行条件を設定します。 実行条件は4通りから選択できます。	
	連続録画	連続でカメラ映像を録画し続けます。
	動体検知	カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときに録画を開始します。
	人体感知	カメラが捉えている視野範囲内に人物が現れたときに録画を開始します。
	※実行条件を設定するにはSDカード録画設定で、録画モードを「スケジュール録画」にしてください。	
⑤ 実行期間の設定	アラーム通知や録画を実行する期間を設定します。 実行期間は3通りから選択できます。	
	毎週	毎週実行する曜日と時間帯を設定します。
	毎日	毎日実行する時間帯を設定します。
	定刻	実行する年月日と時間帯を設定します。

パスワード (WEB設定)	
① WEBアクセスポート	<input type="text" value="80"/>
② ユーザー名	<input type="text" value="admin"/>
③ パスワード	<input type="text"/>
④ パスワード確認	<input type="text"/>
<input type="button" value="設定"/>	

- ▶ 設定情報
- ▶ ネットワーク
- ▶ 映像
- ▶ スケジュール
- ▶ 管理
 - ▶ **管理者設定**
 - ▶ LED 制御
 - ▶ 日時
 - ▶ アップデート
 - ▶ 再起動

言語: 日本語 ▼

< 管理者設定 >

WEB設定画面にログインするためのIDとパスワードを設定します。

① WEBアクセスポイント	初期設定の80ポートのままです。
② ユーザー名	WEB設定画面にログインするためのIDを設定します。 初期設定IDは「admin」です。
③ パスワード	WEB設定画面にログインするためのパスワードを設定します。 初期設定パスワードは「空」の状態です。
④ パスワード確認	再確認のために再度パスワードを設定します。

<LED制御>

本体正面のLEDの表示設定です。次の3通りから選択します。

- ・ノーマル表示 …… LEDが点灯。
- ・LED表示 OFF …… LED非点灯。
- ・ネットワークに接続後、LED表示OFF …… ネットワーク接続時、LED非点灯。

<日時>

① NTPサーバー	時刻設定に必要な基準時刻を持つサーバーを設定します。 既に設定の必要はありません。
② タイムゾーン	時刻を合わせる国を設定します。日本の場合は 「(GMT + 09:00) Japan,Korea」を選択します。
③ サマータイム	夏時間の間で、2か国間の時差を設定します。 通常、この設定は無効のままです。
④ 現在の時刻	カメラに設定された現時刻を表示しています。
⑤ システム動作時間	WEB設定システムの動作時間を表示しています。

<アップデート>

ファームウェアのアップグレードをします。特別なことがない限り、この設定は不要です。

<再起動>

カメラのシステムを再起動します。